

# 会 議 録

会議の名称	平成28年度第1回 本庄市交通政策協議会		
開催日時	平成28年6月14日(火)	午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span>	1時30分から 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 3時00分まで
開催場所	本庄市役所 職員厚生室		
出席者	区 分	職 名	氏 名
	1号委員	本庄市副市長	奥田 謁夫
	2号委員	朝日自動車(株) 常務取締役	高橋 直樹(代理)
		国際十王交通(株) 伊勢崎営業所所長	山岸 晃(代理)
		一般社団法人埼玉県バス協会 専務理事	鶴岡 洋(代理)
	3号委員	本庄観光(株) 代表取締役	山田 三二
		武蔵観光(株) 総務部長	家内 知宣
	5号委員	朝日自動車労働組合 執行委員長	中村 仁
	6号委員	本庄市老人クラブ連合会 会長	須藤 成光
		本庄商工会議所 事務局長	田中 一成
		児玉商工会 会長	江原 貞治
		本庄市身体障害者福祉会 会長	種村 朋文
	7号委員	本庄警察署交通課 課長	金子 隆
	8号委員	児玉警察署交通課 課長	堀口 晴幸
	9号委員	埼玉県企画財政部交通政策課 主幹	能勢 一幸
10号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局 首席運輸企画専門官	古屋 仁	
13号委員	早稲田大学 名誉教授	浅野 光行	
	本庄市議会議員	林 富司	
事務局：今井企画財政部長、山下部企画課長、 折茂課長補佐、大倉主査、飛田主事			
欠席者	区 分	職 名	氏 名
	4号委員	本庄地区タクシー協議会 会長	神宮 つぐよ
		一般社団法人埼玉県乗用自動車協会 専務理事	高原 昭
	6号委員	本庄市自治会連合会 理事	飯塚 庸雄
	11号委員	国土交通省関東地方整備局建政部 都市整備課 課長	川崎 周太郎
12号委員	国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所 所長	鹿野 豊	
	埼玉県本庄県土整備事務所 道路部 部長	木村 良雄	

議 題 (次 第)	1. 開 会 2. 委嘱状交付 3. 市長挨拶 4. 顧問及び監査委員の選任 5. 協議事項等 設置要綱の一部改正、及び会議録の作成について 6. 報告事項 (市内公共交通の概要、利用状況の推移) 7. 議 事 (1) 平成27年度 事業報告及び歳入歳出決算について (2) 平成28年度 事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について (3) 平成29年度 生活交通確保維持改善計画(案)について (4) 報告及び今後の取組みについて(各運行事業者) (5) 運行計画の見直し等について (6) 本庄市の交通政策における中期的な検討課題について 8. 閉 会
配 付 資 料	・平成28年度第1回 本庄市交通政策協議会 次第 ・本庄市交通政策協議会委員名簿 ・設置要綱 ・報告事項 ・資料1～6
その他特記事項	
主 管 課	企画課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
司 会	お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。 私は、本日の司会進行を務めさせていただきます企画財政部企画課長の山下部と申します。よろしく願いいたします。これより平成28年度第1回本庄市交通政策協議会を開催いたします。 それでは、会議に先立ちまして、委嘱状の交付を行います。こちらでお名前をお呼びしますので、呼ばれた方から、その場でお立ちいただきまして、市長より委嘱状の交付をお受けいただきますよう、お願い申し上げます。
会 長	《委嘱状交付》
司 会	ありがとうございました。 なお、設置要綱第3条第2項第1号の規定による「市長又はその指名する者」につきましては、本庄市副市長 奥田舘夫を指名し、委員に任命しておりますので、ご報告させていただきます。 それでは、ここで本庄市長 吉田信解よりご挨拶を申し上げます。
市 長	ご多忙の中、平成28年度第1回本庄市交通政策協議会にご参集いただきありがとうございます。日頃より、本市の交通政策にご尽力・ご協力いただいていることに対しまして、厚く御礼申し上げます。 平成24年3月28日、第1回本庄市交通政策協議会が開催され、これまでに計15回の協議会が開催されました。皆様には、本市の交

	<p>通政策のあり方についてご議論を重ねてきていただきました。</p> <p>先ほど委嘱状を交付させていただきましたが、本日から2年の任期でお世話になります。前回から引き続きお願いする委員14名、新たにお願いする委員9名となります。本協議会は、早稲田大学の浅野先生、公共交通事業者、住民代表、関係機関の皆様で構成されています。</p> <p>かつての車が少ない時代はバスが地域内の足でしたが、モータリゼーションの進展により利用者が減ってきています。一方で、高齢化が進んでおり、運転免許証を返納された方の足の確保が課題となっています。</p> <p>本市の交通上の特徴として、JRの駅が南北に三つ連なっていますが、それぞれが一本の公共交通で結ばれている訳ではありません。以前は、市内に循環バスを運行していましたが、本数の少なさ、各自治体を満遍なく周るなどの性質から、利用勝手の良くない状況でした。</p> <p>そうした中で皆様にご議論をいただき、デマンド交通（はにぼん号・もといずみ号）とシャトル便（はにぼんシャトル）の運行を始め、数年が経過したところです。皆様のお力添えを得ながら、生活の足として定着が進んでいる一方、改善が必要な事柄も明確になってきています。また、本庄駅と本庄早稲田駅間の移動手段の充実など、運行開始当時から、環境の変化も生じています。こうした点を踏まえ、本市の交通政策のあり方について忌憚なきご意見をいただき、現状に即した交通ネットワークの形成を図っていただきたいと思います。</p> <p>私個人に対しましても、公共交通に関して様々な意見が寄せられています。例えば、デマンド交通の区域をまたいだ運行、本庄駅と本庄早稲田駅間のバスと新幹線のダイヤの調整、タクシー事業者とデマンド交通の連携など、色々な意見をいただいています。</p> <p>本日は、平成29年度の生活交通確保維持改善計画などについて、ご協議いただく予定です。デマンド交通とシャトル便をどのように活用していくのか、民間の路線バス、鉄道との接続などと併せて、地域の交通網を充実させるという観点で、ご議論いただきたいと思います。</p> <p>持続可能な地域社会づくりのため、交通手段の確保・充実は欠かせない命題であると考えています。</p> <p>皆様方からのより一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。市長は、所用により、ここで退席させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、これより会議に入りたいと思います。会議に先立ちまして、事務局から会議の成立についてのご報告、及び配布資料の確認をさせていただきます。</p>
事務局	<p>設置要綱第6条第2項に「会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開くことができない。」と規定しております。</p> <p>本日、出席しております委員は、23名中17名です。よって、本会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>続いて、お手元に配布してございます資料の確認をさせていただきます。本日の会議資料は、1冊の冊子にしております。本日の会議次</p>

	第が頭紙になった冊子がお手元にあるでしょうか。
司 会	<p>設置要綱第5条第1項第1号の規定によりまして、本協議会の会長は、本庄市副市長があたることとなります。</p> <p>また、設置要綱第6条第1項の規定によりまして、本会議の議長は、会長が務めることとされておりますので、奥田副市長に議事の進行をお願いいたします。</p>
会 長	<p>本庄市副市長の奥田でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>皆様から様々なご意見をいただきながら、よりよい交通環境づくりを目指して参りたいと思います。会長であると同時に、私は市の職員でもあります。地元自治体として、やるべきことをしっかりと考えていきたいと思っておりますので、忌憚なきご意見をいただきたいと思っております。</p> <p>本日の議事では、市の今後の交通のあり方について大所高所から考え、ご議論をいただく予定です。日々の運行をどうしていくのか、また中長期的に市の交通政策をどう進めていくのか、大変広範な議論をいただくこととなりますが、皆様方のお力添えをいただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは、これより次第に沿って進めて参ります。まず、次第の4「顧問及び監査委員の選任」について、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>本協議会の顧問につきましては、設置要綱第5条第1項第2号の規定により、13号委員「学識経験を有する者その他協議会が必要と認めるもの」の中から会長が選任する。また、監査委員につきましては、設置要綱第11条第1項の規定により、委員の皆様から2名の方を、会長が指名することと規定されておりますので、会長からご指名よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>顧問につきましては、早稲田大学名誉教授の浅野先生、監査委員につきましては、本庄市議会の林議員、及び本庄商工会議所の田中事務局長をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、ご就任いただきました3人の方を代表いたしまして、顧問の浅野先生からご挨拶をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
委 員	<p>ご紹介いただきました浅野でございます。</p> <p>私は、平成24年の協議会発足当初から協力させていただいております。会長を始め市の皆様のご努力に対して、敬意を表します。</p> <p>本会議は、公共交通に関して行政、市民、事業者が一堂に会して意見を交わす唯一の場であると思っております。それ故、責任も重いと思っておりますが、微力ながら貢献したいと思っております。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、続きまして次第の5「協議事項等」について、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>まず、設置要綱の一部改正について説明させていただきます。</p> <p>《新旧対照表を基に、設置要綱の一部改正について説明》</p> <p>続きまして、協議会において作成する会議録について、説明させていただきます。</p>

	<p>発言者の氏名は明らかにせず「委員」の符号で作成し、各委員に確認、了承していただいた後で、確定する手順で行いたいと思います。会議録は、議事の要旨でまとめたいと考えております。確定作業が終わりましたら、本庄市のホームページで公開します。</p> <p>今後、このような形で会議録の作成を行うこととしてよいかお諮りしたいと考えております。</p>
会 長	ただいまの事務局の説明に対してご意見等ありますか。
全委員	(異議なし)
会 長	ご意見が無いようですので、協議事項等については終了いたします。それでは、続きまして次第の6「報告事項」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	≪報告事項≫市内公共交通の概要、利用状況の推移について説明。
会 長	ただいまの事務局の説明に対してご意見等ありますか。
全委員	(意見等なし)
会 長	ご意見が無いようですので、報告事項については終了いたします。それでは、これより次第の7「議事」に入らせていただきます。議事(1)「平成27年度 事業報告及び歳入歳出決算」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	≪議事(1)≫説明
会 長	それでは、監査委員の田中一成委員から会計監査報告をお願いします。
監査委員	平成27年度本庄市交通政策協議会歳入歳出決算について、関係諸帳簿及び証拠書類に基づき過日監査を実施したところ、計数的に正確であり、内容も適正であったことを認めます。
会 長	ただいまの内容について、ご質問等ございましたらお願いします。
全委員	(意見等なし)
会 長	質問等がございませんので、議事(1)「平成27年度 事業報告及び歳入歳出決算」について、委員の皆様にお諮りいたします。議事(1)について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。
全委員	(異議なし)
会 長	議事(1)については異議なしと認め、原案のとおり承認されました。
	引き続きまして、議事(2)「平成28年度 事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	≪議事(2)≫説明
会 長	ただいまの内容について、ご質問等ございましたらお願いします。
全委員	(意見等なし)
会 長	質問等がございませんので、議事(2)「平成28年度 事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)」について、委員の皆様にお諮りいたします。議事(2)について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。
全委員	(異議なし)
会 長	議事(2)については異議なしと認め、原案のとおり承認されまし

	<p>た。平成28年度 事業計画「カッコ案」及び歳入歳出予算「カッコ案」の（案）を消してください。</p> <p>続きまして、議事（3）「平成29年度 生活交通確保維持改善計画（案）」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>≪議事（3）≫説明</p>
会長	<p>ただいまの事務局の説明について、ご質問等ございましたらお願いします。</p>
全委員	<p>（意見等なし）</p>
会長	<p>質問等がございませんので、議事（3）「平成29年度 生活交通確保維持改善計画（案）」について、委員の皆様にお諮りいたします。</p> <p>議事（3）について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。</p>
全委員	<p>（異議なし）</p>
会長	<p>議事（3）については異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。計画「カッコ案」の（案）を消してください。</p> <p>それでは、続きまして議事（4）に進みます。各運行事業者より説明をお願いします。</p>
運行事業者 （シャトル便）	<p>シャトル便を運行しております、本庄観光(株)の山田です。</p> <p>まず、運転士の再教育の実施でございますが、これまで利用者様から厳しいご意見をいただいておりますので、再教育を実施するとともにアンケートを実施しました。結果は資料に掲載のとおりですが、利用者を増やすためには、乗務員の教育は欠かせないものだと考えています。今後も引続き、実施して参ります。</p> <p>先ほど平成29年度運行計画の中で利用実績値の目標が示されました。利用者数が増えるだけでなく、利用者に満足していただくことも重要だと思います。ニーズに耳を傾けながら、運行していきたいと考えています。また、交通安全上の配慮は当然のこととして、車内での事故・トラブル防止にも努めて参ります。</p> <p>次に、本庄駅南口の路上駐車への対応でございますが、トラブルの予防策として駐車禁止の看板を設置しました。</p> <p>続いて、乗車証明の発行でございますが、希望される方に対しては発行するよう対応しています。</p> <p>最後に、3月のJR高崎線籠原駅の火災事故等に関する事でございますが、新幹線による代替輸送で実施されたことで、これまでにない数の利用がありました。しかし、全ての利用者をシャトル便で拾えた訳ではありませんので、この点は課題かと思えます。</p>
会長	<p>それでは、続いてデマンド交通の運行者である朝日自動車(株)様、お願いします。</p>
運行事業者 （デマンド交通）	<p>朝日自動車(株)の高橋の代理で参りました石倉です。</p> <p>報告の1点目、課題となっておりましたオペレーターの接遇でございますが、社内の教育及び外部講習会を実施いたしました。併せて、本庄市在住の専属の女性オペレーターを採用することで、接遇の向上を目指しています。</p> <p>2点目、電話がつながりにくいとのことのご意見に対しまして、自動音声</p>

	<p>案内を導入し改善を図りました。また、受付時間外についても音声案内で対応しています。</p> <p>3点目、領収書の発行でございますが、いずれの車両も対応できるようにしました。</p> <p>次に、今後の取組みでございますが、シャトル便と同様に利用者アンケートを実施し、更なる改善を図って参ります。ニーズを把握した上で改善を進め、平成29年度運行計画を目標達成すると同時に、1人でも多くの方に利用いただける環境づくりを進めて参ります。</p> <p>次に、安全運転の徹底でございますが、昨今、安全に対する市民の方々の認識は高まっているかと思えます。</p> <p>当社では春の全国交通安全運動・夏季事故防止強化運動・秋の全国交通安全運動・年末年始輸送安全総点検にあわせ、朝日自動車(株)本社役員、社員が直接営業所に赴き特別早朝点呼を実施しています。</p> <p>また、外部コンサルタント会社へ委託し、乗合運転士と乗用運転士に分け全営業所の運転士を集めて安全運転講習会を3か所の会場で開催しております。</p> <p>さらに、偶数月に本社において運輸安全マネジメント委員会を開催し日毎の事例等を議題として原因の徹底究明により再発防止策を検討し、職場内教育において指導教育の徹底を図っております。経営トップから運転士まで輸送の安全についての意識を一体とするよう取り組んでおります。</p> <p>ヒヤリ・ハット目安箱を設置して、事故防止教育に活用するなど日頃から安全面には充分配慮している所ですが、今後も引続き事故防止に努めて参ります。</p>
会 長	各運行事業者様からは丁寧な説明をいただき、ありがとうございました。ただ今の内容に関して、ご質問等ございましたらお願いします。
全委員	(意見等なし)
会 長	<p>ご質問等ないようでしたら、議事(4)については、ご報告いただいた内容に従って進めていただきます。</p> <p>引き続きまして、議事(5)運行計画の見直し等について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>シャトル便の1点目、定期券の導入でございますが、アンケート結果から、週に3日以上利用するような定期的利用は極めて少なく、また定期券に対する需要も低いため、現状では導入しないことで進めさせていただきたいと考えています。</p> <p>シャトル便の2点目、運行日の見直しでございますが、曜日ごとに利用者数のバラつきがあります。日曜日や年末年始は少ない傾向にあること、また、本庄駅～本庄早稲田駅間の移動手段がシャトル便に限定されないという現状を踏まえ、シャトル便の日曜日の運休など検討して行きたいと考えています。</p> <p>次にデマンド交通について、予約時の混雑緩和策として予約ルールの一部変更をさせていただきたいと思えます。資料記載のとおり、現在の「利用日の前の週の月曜日から利用日当日」から、「利用日の1週間前(※1週間前が休日の場合は、その翌日)から利用日当日」とさ</p>

	せていただきたいと思います。
会 長	ただいまの事務局の説明について、ご質問等ございましたらお願いします。
委 員	<p>デマンド交通に関して、1点、確認させていただきます。</p> <p>予約できる期間を最大12日前から1週間前に変更するとの説明でした。昨年のこの場で、朝日自動車様から予約のキャンセルが多いとの報告があり、委員の方から幾つかの解消案が示されました。予約できる期間を短くする（例えば、2～3日前までに変更する）、あるいは回数に制限を設けるなど、他の自治体の事例を参考に本庄市にあったシステムを探してみてもどうか、との意見が上がっていました。今回、1週間前に変更するとの提案ですが、前回の議論を踏まえ、どのような経緯で1週間前とされたのでしょうか。</p>
事務局	<p>昨年の本会議での議論を踏まえ、幾つかのパターン・レベルでルール変更案を作り、朝日自動車様と市で検討を重ねて参りました。今回は1回目のルール変更であり、大きなハレーションを起こさないよう配慮したいとの理由から、まずは、予約可能な期間を1週間前に変更する案とさせていただきました。このルール変更を実施しても引続き混雑が解消されない場合は、期間や回数を更に制限するルールの変更も考えています。</p>
会 長	他にご意見・ご質問等ございませんでしょうか。
全委員	(意見等なし)
会 長	<p>無いようでしたら、議事（5）については、事務局の提案に沿って進めて参ります。</p> <p>引続きまして、議事（6）本庄市の交通政策における中期的な検討課題について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	《議事（6）》説明
会 長	ただいまの事務局の説明について、ご意見等ございましたらお願いします。
顧 問	<p>本庄市の交通サービスの特徴の一つは、400箇所の停留所を設置して運行している点だと思います。中期的な視点で考えますと、400の停留所を他の交通モードとどう連携させていくか、取り込んでいくか等、考えていく必要があると思います。例えば、既に実験的な運行がなされているウーバーなど、新しいものを取り入れていかないと取り残されてしまうと思います。</p> <p>また、本庄市のデマンド交通に関して、利用者数は全国的に見ても決して悪くはないと思いますが、収益率は気になる点です。現在の収益は、費用のおよそ8分の1程度ですが、市の財政負担が厳しくなることが予想される状況下、企業や病院に社会貢献として財政的協力を仰ぐなどの策を講じて、利用者増加と併せて収益の増加も考えていく必要があると思います。安定した収益を確保し、市の負担を少なくする努力をしていかないと、持続させていくことは難しいのではないのでしょうか。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他にご意見・ご質問等ございませんでしょうか。</p>



全委員	(意見等なし)
会 長	<p>本日提案させていただいた中期的な課題に関しまして、ご意見・アイデア等ありましたら、いつでも事務局にご提案いただければと思います。また、皆様に対して事務局の側からも個別に相談させていただきたいと思います。</p> <p>本課題について皆様方にも是非ご検討いただき、次回の協議会で継続して議論させていただきたいと思いますが、この方法で進めてよろしいでしょうか。</p>
全委員	(意見等なし)
会 長	<p>ご意見・ご質問等ないようでしたら、議事(6)につきましては、引続き検討を進めさせていただきます。</p> <p>以上で、会議のすべての議事を終了させていただきます。委員の皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局へお返しします。</p>
司 会	<p>長時間にわたるご審議、また貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、平成28年度第1回本庄市交通政策協議会を閉会とさせていただきます。</p> <p>本日は、公私共にお忙しい中、ご出席誠にありがとうございました。</p>